

意見書

本会議で議員から提出された意見書案4件のうち3件を原案どおり可決し、関係機関へ送付しました。

原案可決

- TPPへの参加に反対する意見書
• 民意を締め出す比例定数の削減をしないように求める意見書
• 若者雇用対策の更なる充実を求める意見書

否決

- 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書

請願の処理経過及び結果について(報告)

昨年12月議会で採択された請願について、3月14日に市長から次のとおり報告がありました。

請願第10号

「中村垣内ガレージ」(駐車場)の住宅開発などともなう寺戸地区西部丘陵地域の雨水排水対策についての請願【処理経過及び結果】(抜粋)

- 1 北野台貯留槽の改修については、本年第1回定例会に補正予算案を提案し議決を得て貯留槽の機能回復を図り、周辺住民の皆様方をはじめ下流域の方々が安心していただける安全な施設にまいります。
2 雨水貯留施設については、「向日市開発行為等に係る雨水流出抑制施設設置技術指針」により開発事業者が設置を義務づけているところであり、中村垣内地区の開発計画においては、約30立方メートルの雨水流出抑制施設(浸透ます等)が必要となりますが、開発事業計画では、必要量を上回る36立方メートルの雨水流出抑制施設(浸透ます等)が設置されることとなっております。
3 中村垣内地区の開発地の雨水排水路周辺については、既に土地利用がされており向日市の取得(認定)基準にも適合していないことから、開発事業者が責任を持って管理を行うものです。

Table with 2 columns: Date and Meeting Name. Includes dates from 5月24日 to 6月20日.



会議時間はいずれも午前10時からの予定です。お気軽にお越し下さい。なお、一般質問の事項は公共施設等で事前に公表されます。お問い合わせは議会事務局まで。

議会事務局 931-1111 (内線318)

編集後記: 未曾有の東日本大震災と福島第一原発の事故へのあらゆる支援策強化のため、全議員が決議をあげ、義援金を送りました。今後、国も地方も厳しい財政難が予測され、あれもこれもではなく、あれかこれかを取捨選択する市政運営となることは必至であり、より議会の重要性が高まり、引き続き市民の期待に応えられるよう頑張ります。議会活性化特別委員会



討論

平成23年度一般会計当初予算案の採決に際し、賛成討論を4議員、反対討論を3議員が行いました。要旨は次のとおりです。

賛成 危機管理意識を向上し、市民の安全を確保せよ 向政21小野 哲議員

反対 大型開発を止め、くらし応援の市政を実現せよ 日本共産党議員団 松山幸次 議員

本予算は骨格予算であり、必要な事業、継続事業に絞られた内容であるが、評価できる点を述べたい。苦しい財政状況のなか、小・中学校の耐震化事業に精力的に取り組んでいく。子ども達の安全確保と避難施設として活用される公共施設の維持管理の観点から、しっかりと取り組んでほしい。災害時に支援を必要とする障がい者や高齢者の情報を収集し、活用する災害時要配慮者避難支援事業については、災害時の支援者・被災者の避難に十分配慮したかたちで事業を進めてもらいたい。新年度に導入する基幹業務支援システムでは、業務の標準化と経費の節減を図り、しっかりとしたりスクマネジメントを望む。今後の市政運営にあたっては、危機管理意識の向上とその事務手順の再検証、国会の動向を予測した準備・取組を求め、本予算に賛成する。

本予算は、市民生活がいつそう困難さを増す今、暮らし・福祉をしっかりと守る内容ではない。共産党が提出した水道料金値下げ条例は、市民の「値下げ署名」や世論の力によって生まれたものであり、市民は一日も早い値下げを願っている。阪急洛西口駅東地区土地区画整理事業の事業費31億円(国・府・市)のうち、2億2940万円が予算化されている。利益が地権者に限られ、また中・高層マンションが建てば大手開発業者も大きな利益を得ることになり、このような大型開発優先の税金の使い方は改めなければならぬ。行革プログラムでは新たな市民負担が計画されている。市民の福祉とくらしを守るという自治体の責務から、行革プログラムは抜本的に見直すべきである。大型開発を止め、くらし応援の市政実現のため、本予算には反対する。

賛成 長期的な視野に立った 堅実な予算を評価 新政21 小山市次 議員

本予算は、逼迫した財政状況のなか、第5次向日市総合計画の実現性を高め、市民サービスの向上、持続可能な都市経営を行うために策定した行財政改革プログラムに基づき、財政の健全化に配慮しつつ、限られた財源の重点的・効率的な配分に努め、骨格予算とはいえず、苦勞の跡が随所に見られる予算である。学校の耐震化など、急を要する事業や継続的な事業のほか、市民サービスに直結する費用を計上し、市民生活に支障をきたさないよう配慮された予算となっており、長期的な視野に立った堅実な内容であると評価する。本市には、

骨格予算とはいえず、苦勞の跡が随所に見られる予算である。学校の耐震化など、急を要する事業や継続的な事業のほか、市民サービスに直結する費用を計上し、市民生活に支障をきたさないよう配慮された予算となっており、長期的な視野に立った堅実な内容であると評価する。本市には、

反対 市民の願いを正しく受け止める予算を要望する 飛鳥井佳子 議員

本予算の編成方針は、第5次向日市総合計画の実行を柱に、厳しい財政状況のなかにあっても職員の創意工夫と知恵を結集し、市民生活を守るために機能すること、可能な限り無駄を省き、住民福祉の向上を達成するために努力を惜しむことなく、市民ニーズを的確に捉えることとしている。その結果、骨格予算ではあるが、子ども達の安全を守る小・中学校の耐震化や、にぎわい・活力を生み出すための洛西口駅東地区土地区画整理事業・寺戸森本幹線1号などの道路新設改良費が計上されている。緊急雇用創出事業など市民生活に配慮した予算は引き続き計上し、国庫支出金、有利な地方債や交付金など特定財源をうまく活用する一方で、支出を抑制することで得られた財源を有効活用するなど、知恵と工夫を凝らした予算に大いに評価し、賛成する。

賛成 創意工夫と知恵を凝らした予算に賛成 民主党議員団 西口泰彦 議員

市は、市民が納めた税金で、最小限にして最大の効果をあげるよう努力しなければならぬ。今の財政状況で、120万円の市長交際費は不要である。前回の12月議会では、創設、つまり増税を検討しなければならぬ旨の答弁があったが、まずは市が質素節約を最大限にしたうえで始めることである。各種団体等への補助金や清掃委託費を含む保守管理費の予算では努力がみられない。職員人件費は、総額は減っているが、管理職手当の増額や時間外手当を抑えることはサービス残業につながりかねない。苦しい財政ではあるが、再任用を含め抜本的な改善に努力し、正規職員を一人でも多く採用すべきである。職員の福利厚生は、市民の理解が得られるよう改善と広報努力が必要である。本予算は、財政逼迫時の骨格予算とは理解できず反対である。

反対 最大限の効果をあげる 予算への努力が必要 野田隆吉 議員

賛成 市民の暮らしと命を守る予算に賛成 公明党議員団 富安輝雄 議員

本予算は、骨格ではあるものの、市民の暮らしと命を守る施策などが盛り込まれた重要な予算である。特に防災分野では、小・中学校の耐震化事業、住宅耐震診断・改修事業、災害時要配慮者避難支援事業など、このたびの震災による甚大な被害を目的の当たりしている。改めて本市においても決して遅らせることは許されない重要な事業である。福祉分野では、介護予防住宅改良助成事業、聴覚障がい者情報支援緊急基盤整備事業など、支えあう地域社会、安心・安全な地域社会の構築を目指す観点から大変重要な施策である。その他、妊婦健康診査の公費負担、インフルエンザ等感染症対策、小・中学校へのエアコン設置に向けた調査業務など、これらの事業を円滑に進めることが、真に市民本位・市民目線での取組であると考える。本予算に賛成する。

議会のつぎ

Calendar table showing dates from 1月 to 3月 and corresponding council activities like '議会活性化特別委員会' and '建設環境常任委員会'.